

MULTI SETTING GEAR

SGS-02 用 取扱説明書

このたびは、MULTI SETTING GEAR 及び SGS-02 をお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書は、SGS-02 を安全にご使用いただくために、MULTI SETTING GEAR の取扱いに関する手順、
注意事項について説明しています。SGS-02 の取扱説明書と合わせてお読みください。
本製品の性能を十分発揮させるために、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しくお取扱いいただくようお願い
申し上げます。なお本書はお読みになった後も、いつでも読めるように大切に保管してください。

⚠ 注 意 安全に使用していただくための注意事項

- 本製品は SANWA プロボ専用です。他社製品でのご使用は、メーカーによって仕様が異なるため本製品の故障の原因となりますので使用しないでください。
- 本製品にバッテリーを接続する際に極性 (+/-) は絶対に間違えないでください。逆接すると瞬時にセッティング ギア自体が壊れます。
- 本製品は電子部品を搭載しており、大変水に弱いため雨天時や水たまりのある場所では絶対に使用しないでください。

※MULTI SETTING GEAR は出荷時には PGS-LH/XB/XR/LHⅡ/XBⅡ/XRⅡ の設定になっております。
SGS-02 の各種設定変更を行う場合は弊社 HP より MULTI SETTING GEAR の SGS-02 用プログラムをダウンロードして頂き、ブートメニューで
MULTI SETTING GEAR のプログラムを書き換えてください。プログラムバージョン：GEA11108
プログラムの書き換え方法は弊社 HP を参照してください。 <http://www.sanwa-denshi.co.jp>

MULTI SETTING GEAR の特長

- SGS-02 のファームウェアのアップデートを含む全ての調整が可能になります。
- マイクロ SD カード対応で、マルチセッティング ギアで設定したデータや、SGS-02 の設定値をマイクロ SD カードに保存することができます。
(※マイクロ SD カードは別売り)
- MULTI SETTING GEAR が対応しているマイクロ SD カードは、マイクロ SD/ マイクロ SDHC カードになります。
- ※MULTI SETTING GEAR ではマイクロ SD カード内のファイル削除はおこなえません。不要なファイルは PC などで削除してください。
- MULTI SETTING GEAR のプログラムを変更することにより多種の対応した機器にて使用することが可能になります。

テクニカルデータ

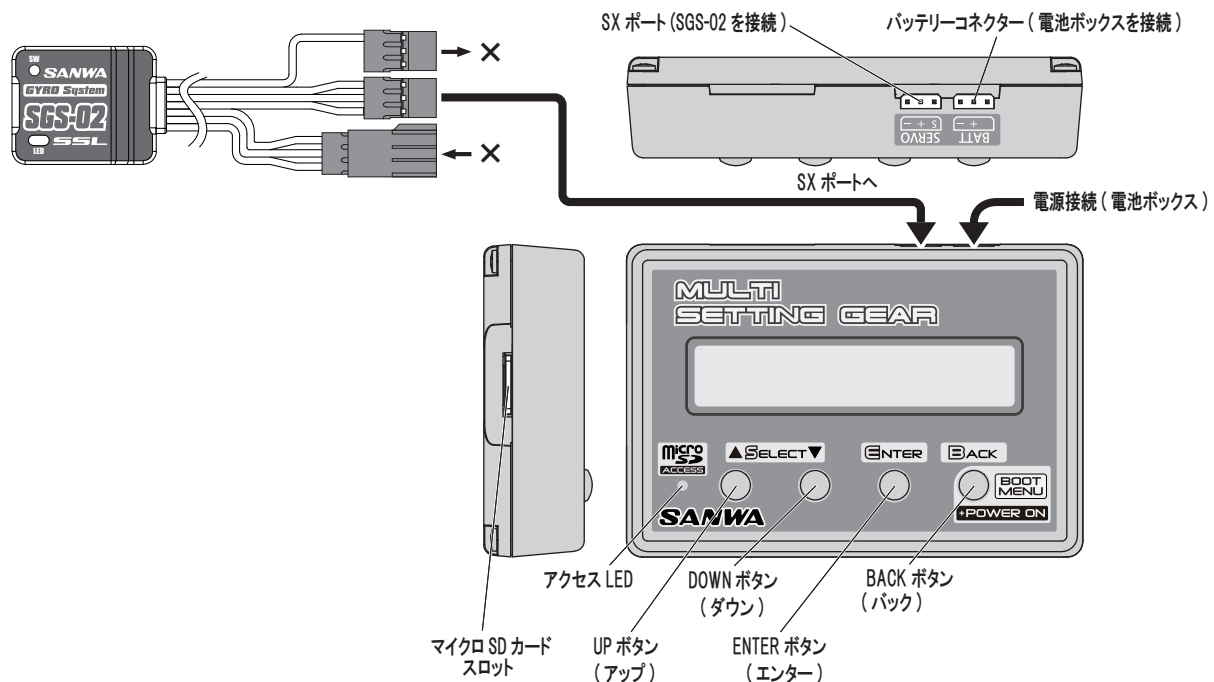
- 使用電源.....3.6V～7.4V
- 寸法.....86.2×59.0×19.2mm(突起部含まず)
- 重量.....75g

付 属 品

- 電池ボックス.....1 ヶ
- 取扱説明書(本書).....1 部

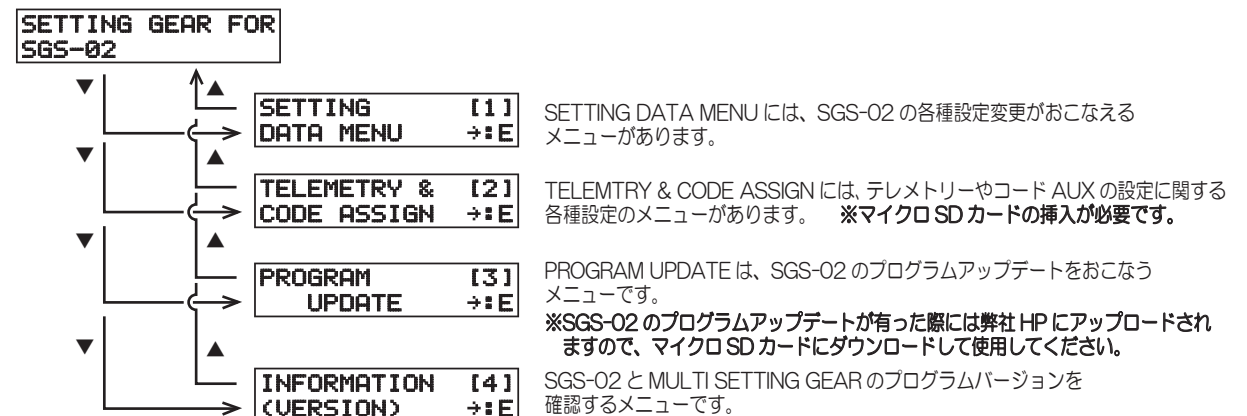
各部の名称

- MULTI SETTING GEAR の SX ポートに SGS-02 を接続して使用します。
- 電源について
同梱されている電池ボックスを使用してください。
- ※電池の電圧が下がると MULTI SETTING GEAR が正常に動作できなくなります。
「LOW BATTERY」の表示が出た場合はすみやかに電池を交換してください。
- ※MULTI SETTING GEAR のメニューには、設定方法によっては使用できなくなるメニューが含まれています。
機能の設定については十分注意して設定してください。



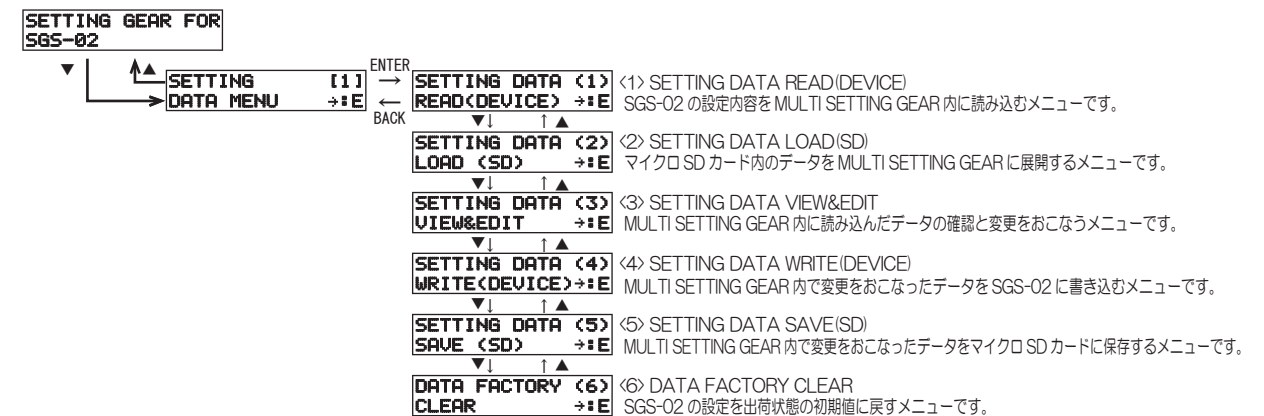
MULTI SETTING GEAR メニューについて

- MULTI SETTING GEAR は SGS-02 の各種設定変更がおこなえる SETTING DATA MENU とテレメトリーやコード AUX の設定に関する設定変更
がおこなえる TELEMTRY & CODE ASSIGN と SGS-02 のプログラムアップデートをおこなう PROGRAM UPDATE の項目にわかれております。
設定する内容にあわせてメニュー選択をおこなって設定してください。



MULTI SETTING GEAR セッティングメニューについて

- GYRO SETTING DATA MENU について
GYRO SETTING DATA MENU は SGS-02 の各種設定がおこなえるメニューです。
※SGS-02 の各種設定をおこなう場合は弊社 HP より MULTI SETTING GEAR の SGS-02 用プログラムをダウンロードして頂き、ブートメニューで
MULTI SETTING GEAR のプログラムを書き換えてください。 <http://www.sanwa-denshi.co.jp>
※設定内容の変更に関して、MULTI SETTING GEAR 内にデータを読み込み / 編集作業をおこない、SGS-02 に編集したデータを書き込むことで
作業が完了する仕組みです。



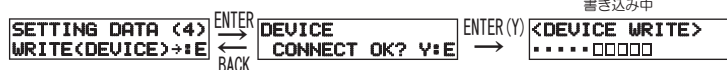
- ・<1> SETTING DATA READ (DEVICE)
SGS-02 の設定内容を MULTI SETTING GEAR 内に読み込むメニューです。
[DEV] → SGS-02 内データ
[DATA Ver.] [DEV]
[16V-SGS 2101***]
▼▲ 操作で設定内容確認

- ・<2> SETTING DATA LOAD (SD)
マイクロ SD カードに保存されている設定データを MULTI SETTING GEAR に展開するメニューです。
※マイクロ SD カードにデータが保存されていない場合にはファイル選択できません。
※<4> SETTING DATA WRITE (DEVICE) をおこなわないと設定変更が SGS-02 に反映されませんのでご注意ください。
[S* *] → SD カード内データ
[DATA Ver.] [S* *]
[16V-SGS 2101***]
▼▲ 操作で設定内容確認

- ・〈3〉 SETTING DATA VIEW&EDIT
MULTI SETTING GEAR 内に読み込んだデータの内容の確認と変更をおこなうメニューです。



- ※(4)SETTING DATA WRITE をおこなわないと設定変更が SGS-02 に反映されませんのでご注意ください。



- ・ <5> SETTING DATA SAVE(SD)
MULTI SETTING GEAR 内で設定内容の変更をおこなったデータをマイクロ SD カードに保存するメニューです。
保存するファイル名は [P5501S00 ~ P5501S49] からの選択になります。
既にデータが保存されているファイルに上書きする場合は確認してからの保存になります。

※PCでファイル名を変更してしまうとMULTI SETTING GEARに展開できなくなりますのでファイル名は絶対に変更しないでください。



- ・〈6〉 DATA FACTORY CLEAR (DEVICE)
SGS-02 の設定を出荷状態の初期値に戻すメニューです。

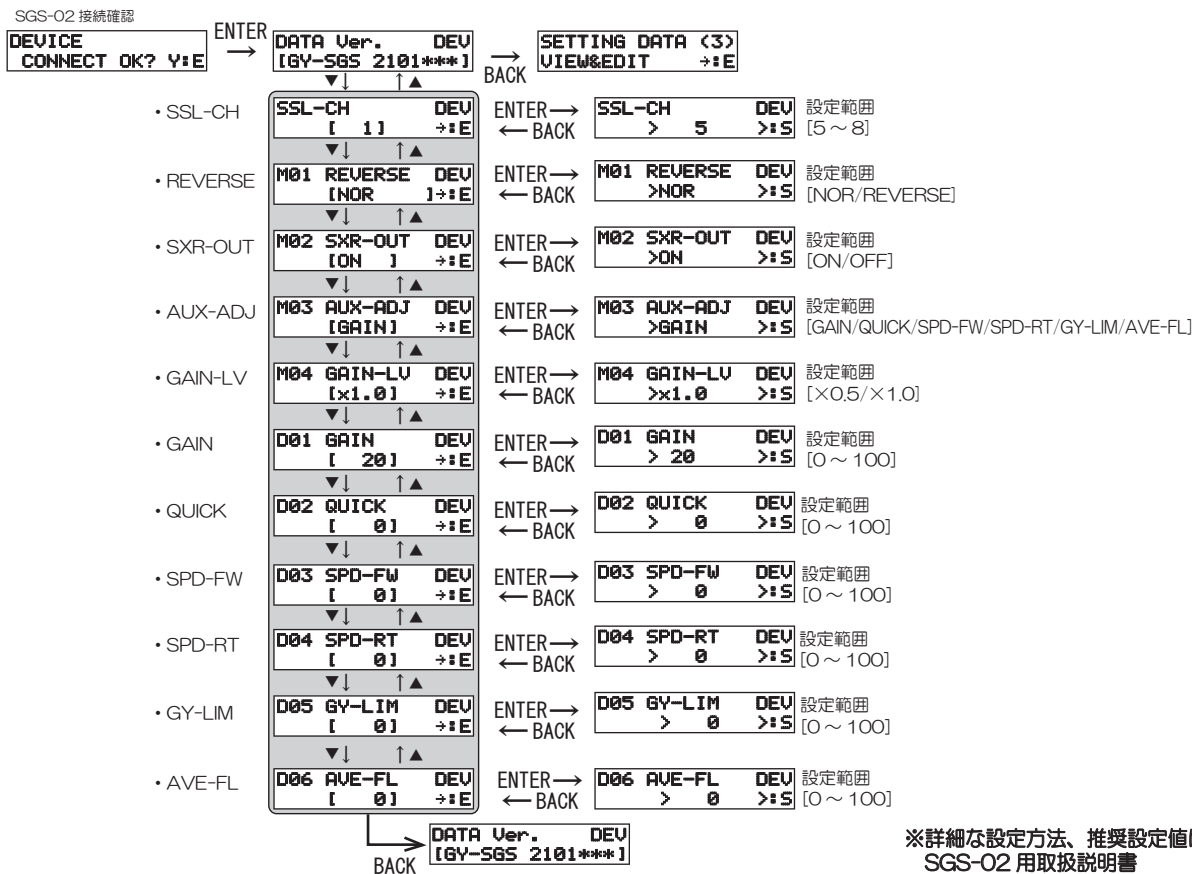


MULTI SETTING GEAR

セッティングメニューの調整について

- セッティングメニューの調整について
MULTI SETTING GEAR に SGS-02 を接続して MULTI SETTING GEAR 内に SGS-02 の設定内容を読み込んで設定内容を MULTI SETTING GEAR 内で編集してから SGS-02 に書き込むことによって設定変更が反映される仕様になっております。
設定変更は設定するメニューを選択してエンター [ENTER] 操作後、UP ボタン [▲]/DOWN ボタン [▼] で設定値を変更してください。

△注意 設定変更したあとは必ず SGS-02 へ書き込み作業をおこなってください。(P.3<4>参照)



※詳細な設定方法、推奨設定値は
SGS-02 用取扱説明書
及び弊社HPを参照してください。
<http://www.sanwa-denshico.jp>

MULTI
SETTING GEAR テレメトリー&コードアサインメニューについて

SGS-02 の TELEMETRY は CODE10 対応送信機のための対応となります。(M17/M12S-RS/M12S/EXZES ZZ/MT-44)

- TELEMETRY&CODE ASSIGN MENUについて
TELEMETRY&CODE ASSIGN MENUはSGS-02のテレメトリーとコードアサインに関する設定をおこなうメニューです。

※SGS-02 を SSL に接続して使用される場合の設定となります。

※プロポに表示するテレメトリデータの入れ替えやコード AUX で調整する機能の入れ替えと ON/OFF が可能です。

・本機能を使用される場合はマイクロ SD カードを必ず挿入してください。マイクロ SD カードを挿した初回にはテレメトリーとコード アサインのファイル生成が必要です。



- ※送信機へのテレメトリデータは下記の機能に限られます。

(T00) TLM1・・・テレメトリー1の設定をおこなうメニュー

(T01) TLM2・・・テレメトリー 2 の設定をおこなうメニュー
(T03) RPM1・・・モーター回転数 1 の設定をおこなうメニュー
(T04) RPM2・・・モーター回転数 2 の設定をおこなうメニュー
(T05) VOLT・・・バッテリー電圧の設定をおこなうメニュー

SGS-O2 では、この機能は使用できません。

※項目の [CH] 設定を変更することも可能ですが、(M17/M12S-RS/M12S/EXZES ZZ/MT-44) のタイプ変更によってステアリング CH が [1] 以外になる場合で SGS-02 を接続するステアリング CH に合わせて設定変更してください。通常は [5] の設定のままで使用してください。

※CH 設定とテレメトリー表示機能の設定を「0」に設定すると機能が OFF になります。



テレメトリー表示機能 [R]	設定値
機能 OFF	00
ジャイロ角速度 1 (Z 軸)	01
ジャイロ角速度 2 (Z 軸)	02
サーボ出力	03
ジャイロ角速度 (X 軸)	04
ジャイロ角速度 (Y 軸)	05

テレメトリー表示機能 [R]	設定値
-	06
バッテリー電圧	07
加速度 (X 軸)	08
加速度 (Y 軸)	09
加速度 (Z 軸)	10

※T00 TLM1、T01 TLM2のテレメトリ表示機能[R]の設定は00～05、07～10以外は現状では機能OFFになります。

※T05 VOLTのテレメトリ表示機能[R]の設定は07以外の設定では機能OFFになります。

※送信機のAUX TYPEをAUX1、AUX2共にCODE10に設定して使用してください。

- ・CODE AUX メニュー
M17/M12S-RS/M12S/EXZES ZZ/MT-44 等の対応する送信機から CODE10 の機能を使用して SGS-02 の各種設定をおこなう際に CODE AUX1、CODE AUX2 に割り当てる機能の入れ替えが可能になる機能です。
※機能の入れ替えをおこなった際は (26) TELE&CODE WRITE (DEVICE) をおこなわないと設定変更が SGS-02 に反映されませんのでご注意ください。

- ・(6) AUX1CODE01 ~ (15) AUX1CODE10 ※テレメトリーとコード アサインファイルを生成すると設定値はすべて 0 になります。

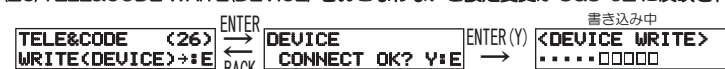


※SGS-02 は AUC2CODE01(16) の必要はありません。

CH 設定	設定値
CH1 [ST]	5

CODE AUX 設定機能 [D]	設定値
GAIN	01
QUICK	02
SPD-FW	03
SPD-RT	04
GY-LIM	05
AVE-FL	06

- ※(26) TELE&CODE WRITE (DEVICE) をおこなわないと設定変更が SGS-02 に反映されませんのでご注意ください。



B: BACK ボタン

